

# 前版のビーチ競技規則からの変更点 日本語訳

**原文PDF:** [The changes made to the previous Beach Playing Rules \(IKF配布PDF / 英語原文\)](#) **関連IKF公式PDF:** [The Rules of Beach Korfball 2026 IKF公式文書ページ: Documents - International Korfball Federation](#) **対象:** *The Rules of Beach Korfball 2026* における前版からの変更点 **発行:** 国際コーフボール連盟 (IKF / International Korfball Federation) **翻訳:** 一般社団法人日本コーフボール協会 (JKA) **翻訳版作成日:** 2026年5月

**注記** 本文書はIKF資料 "The changes made to the previous Beach Playing Rules" の日本語訳です。原文と翻訳の間に解釈の相違がある場合は、英語原文が優先されます。

以下は、前版のビーチコーフボール競技規則から本文が変更された箇所である。

## 4 関係者 (PERSONS)

### 4.1 選手 (Players)

選手は以下を遵守しなければならない：

- 相手チームのものと十分に区別できる、番号の入った統一されたスポーツウェアを着用すること。
- 裸足でプレーすること。
- 通常の布製スポーツソックスまたはサポートバンデージの着用は認められる。その他すべての種類のフットウェア（合成素材、ゴム製品など）は認められない。
- キャップまたは帽子（柔らかいひさし、または負傷を避けるため硬いひさしを後方に向けたもの）、ヘッドバンドまたはバンダナの使用が認められる。サングラスはプラスチック製で固定バンド付きのものに限る。膝、肘、足用の治療用サポートブレースまたはバンデージも認められる。

- 選手にとって危険となり得る物品を着用してはならない。これには、頭部保護具、フェイスマスク、ブレスレット、腕時計、指輪、ネックレスまたはチェーン、イヤリング、固定バンドのない眼鏡または硬いフレームの眼鏡、硬いプラスチックまたは金属部分を有する整形外科用補助具、その他危険となり得る物品が含まれる。
- 爪を短く切り、滑らかにしておくこと。

男女混合スポーツであるため、同一チームのユニフォームにおいて、外見が類似し同色であれば、男子用と女子用の衣類にわずかな違いがあることは認められる。

上記の要件を満たさない選手は、問題を是正するまで試合に参加することは認められない。

## 4.2 交代選手 (Substitute players)

交代選手の最大人数は4名（男子2名および女子2名）とする。交代選手は試合中、チームエリア内で座っているか膝をついた状態でいなければならない。交代された選手は、同じ条件のもと他の交代選手とともにいなければならない。

すべての交代選手は、チームエリアにいる間、座っているか膝をついた状態でなければならない。交代の直前にのみ立つことができる。これに従わない場合は不正行為とみなされることがある。

## 4.6 第3レフェリー (Third Referee)

第3レフェリーはジュリーテーブルの前に着席し、交代が適切に行われていること、および交代選手が競技規則を遵守していることを確認する。

第3レフェリーは、チームエリアで生じた事象または交代時の違反について、試合を停止し、レフェリーデュオに措置を求めることができる。

# 5 試合 (THE GAME)

## 5.2 試合時間 (Playing time)

試合は各6分の2セットで行われ、ハーフタイムブレイクは2分間とする。

通常のプレーに含まれない中断は、試合時間の計時に算入しない。これには、負傷、イエローカードもしくはレッドカードの提示、またはボールが競技エリア外に出た場合を含むが、これらに限定されない。

両方のセットには勝者が必要である。2セットを獲得したチームが試合の勝者となる。

### 5.3 ゴールデンゴール (Golden goal)

セットが引き分けで終了した場合、以下に示すとおり2分間のゴールデンゴールピリオドをプレーして勝敗を決する：

- 1分間の休憩の後にセットを再開しなければならない。
- 当該セットの通常時間終了時にボールポゼッションを有していたチームのスローオフによりセットを開始する。
- 両チームは、当該セットの通常時間終了時と同じコーフに向かって攻撃しなければならない。

いずれかのチームが最初のゴールを決めた時点で当該セットは直ちに終了し、得点したチームがそのセットの勝者となる。

通常時間終了のブザーが鳴った時点で、ボールが空中にあるか、いずれの選手もボールを合理的にコントロールしていない場合、最後にボールポゼッションをコントロールしていたチームにボールポゼッションが与えられる。

通常時間終了のブザー直前に発生した違反は考慮され、ボールポゼッションは非違反チームに付与されなければならない。

### 5.4 シュートアウト (Shoot-out)

セットのゴールデンゴールピリオド終了時に勝者が決まらない場合、または両チームが1セットずつ獲得した場合、以下のとおりシュートアウトシリーズを実施する。

#### 準備

- ゴールデンゴールピリオド終了直後、または第2セット終了直後にトスを行う。
- トスの勝者は、先にシュートアウトを行うかどうか、および選手がどちらのコーフに向かってシュートするかを選択する。
- 第2セット終了時にプレーしていた選手が、「サドンデス」方式でシュートアウトを行う。同数のシュートアウトを行った時点で一方のチームが他方より多くのポイントを得るまで、同じ順序でシュートアウトを行う。
- コーチは、シュートアウトを行う選手およびシュートアウトのパスサーの順序をレフェリーに提出する。
- シュートアウトを行う選手とパスサーの性別は交互でなければならない。
- シュートアウトを行う選手とパスサーは異なる性別でなければならない。
- コーチが提出した順序およびリストは、いかなる事情があっても変更できない。何らかの理由により選手がパスまたはシュートアウトを行わなかった場

合、そのシュートアウトはミスとみなされる。

## シュートアウト

- シュートアウトを行う選手は2ポイントバーチャルラインから開始する。
- 異なる性別のシュートアウトのパスナーは、シュートアウトで使用しないコーフに最も近い2ポイントコーナーから開始する。
- レフェリーが笛を吹いた後、シュートアウトを行う選手はフィールドオブプレー内のどこへでも自由に移動できる。
- シュートアウトのパスナーは2ポイントコーナー内に留まり、4秒以内にシュートアウトを行う選手へパスしなければならない。
- シュートアウトを行う選手は、フィールドオブプレー内のいずれかの場所で動きながらボールを受け、動きながらシュートするか、停止してシュートするかを決定しなければならない。
- シュートは1回のみ行うことができる。
- パスをキャッチできず、ボールが砂に落ちた場合、そのシュートアウトはミスとみなされる。
- レフェリーは6.1「ボールを持って走ること」の競技規則を適用しなければならない。
- 2ポイントゾーンから行われたシュートは2ポイントとして計算される。

同数のシュートアウトを行った時点で、より多くのポイントを得たチームが当該セットまたは試合の勝者となる。

シュートアウト中は、シュートアウトに関与する2名の選手およびレフェリーデュオのみがフィールドオブプレーに残ることが認められる（図1参照）。

セット終了時点で、選手がカード措置（イエローカードまたはレッドカード）によりプレー資格を有しない場合、その選手は続くシュートアウトに参加することはできない。また、第2セット終了時点でプレー資格を有しない場合、決定のためのシュートアウトにも参加できない。

**注記** 本変更点資料の原文では「第2セット終了時にプレーしていた選手」と記載されている。一方、2026年版の本則5.4では "the players who were playing at the end of the golden goal or second set" と記載されているため、実運用では本則原文を確認すること。

## 8 レフェリーシグナル (REFEREE SIGNALS)

レフェリーは、4.5 d) に従い、公式レフェリーシグナルを用いて判定を明確に伝達しなければならない。違反に対して笛を吹いた後、レフェリーは公式レフェリーシグナルにより、その判定がリスタートかフリーショットかを示し、その後、違反の種類を示す。

原文PDFでは、各レフェリーシグナル画像をクリックすると対応する競技規則本文を確認できる。同様に、競技規則の見出し横にある「referee signal」をクリックすると、対応するレフェリーシグナルを確認できる。

### 8.1 試合に関するシグナル

| 規則                | シグナル       | 動作   |
|-------------------|------------|--|
| 5.2 タイム           | 試合時間の開始/停止 | ストップウォッチの開始/停止をまねる。                                      |
| 5.6 得点            | 2ポイント      | 人差し指と中指を伸ばし、上向きおよび下向きに示す。ビーチコーフボールおよびアーバンコーフボールでのみ使用される。 |
| 5.10 インジュリー       | 負傷者対応      | 開いた手のひらを顔に向かって近づけたり離したりする。                               |
| 6.16 ショットクロックリセット | ショットクロック   | 拳を握った腕を上げる。  |

### 8.2 ルール違反に関するシグナル

| 規則                | シグナル          | 動作                   |
|-------------------|---------------|----------------------|
| 6.1 トラベリング        | トラベリング        | 手のひらを下に向け、体の前で回転させる。 |
| 6.2 ソロプレー         | ソロプレー         | ボールをバウンドさせる動作をまねる。   |
| 6.3 ディフェンド        | ディフェンド        | 腕を上げ、開いた手のひらを床に向ける。  |
| 6.4 カutting後のシュート | カutting後のシュート | 前腕を交差させる。            |

| 規則                        | シグナル       | 動作                                     |
|---------------------------|------------|--|
| 6.5 ハンドオフ                 | ハンドオフ      | ボールを手渡す動作をまねる。                         |
| 6.7 フットボール                | フットボール     | 膝より下の脚に触れる。                            |
| 6.8 ポスト使用                 | ポスト使用      | 腕を伸ばし、半開きの手でポストを掴む動作をまねる。              |
| 6.9 パッシブプレー               | パッシブプレー    | ストップウォッチを指す。                           |
| 6.10 直接得点不可               | 直接得点不可     | 胸の高さで前腕を水平にし、はさみのように動かす。               |
| 6.11 a) ボディコンタクト          | ボディコンタクト   | 開いた手のひらで胸に触れる。                         |
| 6.11 b) アームブロック           | アームブロック    | 伸ばした腕の手首をもう一方の手で掴み、下へ動かす。              |
| 6.11 c) スペース              | スペース       | 両腕で人を抱え込む動作をまねる。                       |
| 6.11 d) アウト・オブ・ハンズ        | アウト・オブ・ハンズ | 腕を伸ばして手のひらを開き、もう一方の手で体から離れる方向へ払う動作を行う。 |
| 6.12 a) ホールディングオフ         | ホールディングオフ  | 両腕を体の横で上げ、手のひらを後方に向ける。                 |
| 6.12 b) プッシング             | プッシング      | 開いた手のひらで押す動作をまねる。                      |
| 6.13 デンジャラスプレー            | デンジャラスプレー  | 握った拳を開いた手のひらに打ちつける。                    |
| 6.14 ラインアウト / 6.15 アウトボール | アウトボール     | 開いた手のひらを仮想の線に沿って前後に動かす。                |
| 6.16 ショットクロック             | ショットクロック   | ストップウォッチを指す。                           |

### 8.3 罰則・カードに関するシグナル

| 規則          | シグナル    | 動作                            |
|-------------|---------|-------------------------------|
| 7.2 プレーオン   | プレーオン   | 攻撃チームが攻撃するコーフに向けて開いた手のひらを上げる。 |
| 7.3 リスタート   | リスタート   | 垂直にした手のひらで、違反したチームのコーフの方向を指す。 |
| 7.4 フリーショット | フリーショット | 開いた手のひらで腕を上げる。                |
| 7.4 フリーショット | 4秒      | 4本の指を伸ばして腕を上げる。               |
| 7.5 カード     | イエローカード | 片手でカードを示し、もう一方の手で選手を指す。       |
| 7.5 カード     | レッドカード  | 片手でカードを示し、もう一方の手で選手を指す。       |

### 8.4 日本語図版（レフェリーシグナル画像）

以下は、IKF公式英語版PDFに掲載されているレフェリーシグナル図版をもとに、日本語キャプションを付したものである。ジェスチャー図は原文図版を使用している。

## 8. レフェリーシグナル

レフェリーは、判定を明確に伝えるため、公式レフェリーシグナルを使用しなければならない。違反に対して笛を吹いた後、レフェリーはその判定がリスタートかフリーショットかを示し、続いて違反の種類を示す。

原文PDFでは、各レフェリーシグナル画像および競技規則見出し横のリンクから、対応する規則本文やシグナルを確認できる。

### 8.1 試合に関するシグナル



#### 5.2 タイム

試合時間の開始/停止

ストップウォッチを開始/停止する動作をまねる。



#### 5.6 得点

2ポイント

人差し指と中指を伸ばし、上向き/下向きに示す。  
ビーチコーフボールおよびアーバンコーフボールでのみ使用。



### 5.10 インジュリー

開いた両手を顔に向けて、交互に近づけたり離したりする。



### 6.16 ショットクロックリセット

ショットクロック  
拳を握って腕を上げる。

## 8.2 ルール違反に関するシグナル



### 6.1 トラベリング

手のひらを下に向け、体の前で回転させる。



### 6.2 ソロプレー

ボールをバウンドさせる動作をまねる。



### 6.3 ディフェンド

腕を上げ、開いた手のひらを床に向ける。



#### 6.4 カutting後のシュート

前腕を交差させる。



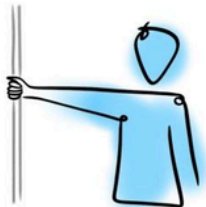
#### 6.5 ハンドオフ

ボールを手渡す動作をまねる。



#### 6.7 フットボール

フットボール  
膝より下の脚に触れる。



#### 6.8 ポスト使用

ポストの使用  
腕を伸ばし、半開きの手でポストを掴む動作をまねる。



#### 6.9 パッシブプレー

ストップウォッチを指す。



### 6.10 直接得点不可 (アウトボール、リスタート)

前腕を胸の高さで水平にし、はさみのように動かす。



### 6.11 ボディコンタクト

a) 相手選手の身体への接触  
開いた手のひらで胸に触れる。



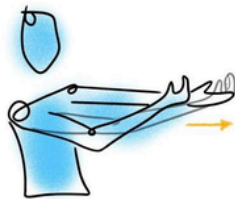
### 6.11 b) アームブロック

b) 腕のブロック  
伸ばした腕の手首をもう一方の手で掴み、下へ動かす。



### 6.11 c) スペース

c) 相手のスペースを使うこと  
両腕で人を抱え込む動作をまねる。



### 6.11 アウト・オブ・ハンズ

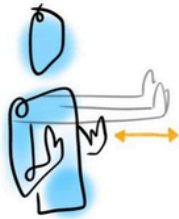
d) 手からボールを奪うこと  
腕を伸ばして手のひらを開き、もう一方の手で体から離れる方向へ払う動作を行う。



### 6.12 ホールディングオフ

a) ホールディングオフ

両腕を体の横で上げ、手のひらを後方に向ける。



### 6.12 プッシング

b) 押すこと

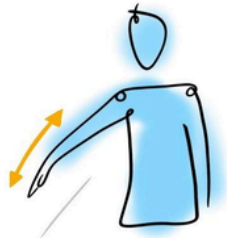
開いた手のひらで押す動作をまねる。



### 6.13 デンジャラスプレー

危険なプレー

握った拳を開いた手のひらに打ちつける。



### 6.14 ラインアウト

### 6.15 アウトボール

仮想のラインに沿って、開いた手のひらを前後に動かす。



### 6.16 ショットクロック

ショットクロック

ストップウォッチを指す。

### 8.3 罰則・カードに関するシグナル



#### 7.2 プレーオン

攻撃チームが攻めるコートに向けて、開いた手のひらを上げる。



#### 7.3 リスタート

垂直にした手のひらで、違反したチームのコートの方向を指す。



#### 7.4 フリーショット

開いた手のひらで腕を上げる。



#### 7.4 フリーショット

4秒

4本の指を伸ばして腕を上げる。



#### 7.5 カード

##### a) イエローカード

片手でカードを示し、もう一方の手で当該選手を指す。



## 7.5 カード

### b) レッドカード

片手でカードを示し、もう一方の手で当該選手を指す。